

『文化で地域をデザインする』 松本茂章（編著）

文化で 地域を デザイン する

松本茂章 編著
社会の課題と文化を
つなぐ現場から



【目次】

はじめに

第1章 文化政策の拡張と地域デザインの可能性

第2章 観光振興

2-1 美術館が仕掛けるインバウンド戦略

-六本木アートナイトを例に-

2-2 持続可能な自然体験観光

-エコツーリズムの試み-

2-3 観光と協働した文化財行政

第3章 産業振興

3-1 伝統工芸の海外展開と地域の誇り形成

3-2 地域の商店街をアートで活性化する試み

第4章 多文化共生・国際交流

4-1 文化芸術活動を通じた多文化共生の取り組み-

4-2 地域の歴史と食文化を通じた国際交流-

第5章 まちづくり

5-1 踊りとコミュニティ振興-

5-2 道路高架下のアートマネジメント-

5-3 空き家対策とアートマネジメント-

5-4 地域の誇り形成を目指したアートプロジェクト-

第6章 教育

6-1 廃校をアートの現場に変える-

6-2 食育とコミュニティ形成-

第7章 福祉・医療

7-1 舞台芸術活動と社会包摂-

7-2 ホスピタルアートの可能性-

第8章 変りつつある「国のかたち」と「地域のしくみ」-
おわりに

観光 産業

アート×インバウンド・商店街活性化・空き家対策・社会包摂...etc.
6分野からの報告

多文化共生・国際交流

まちづくり 教育

学芸出版社

福祉・医療

文化の現場は「施設」
ではなく「地域」だ

文化の現場は「施設」ではなく「地域」だ。

今、地域の課題を解決するために、「文化」の力が求められている。

「文化政策」は「施設」を飛び出し、地域を変えつつある。

観光振興、産業振興、多文化共生・国際交流、まちづくり、教育、

福祉・医療の各分野の現場から、社会の課題と文化をつなぎ、

未来の地域を耕す方法を紹介。「文化の総合政策化」時代の基本テキスト。

2020年3月発売！

お求めは全国主要書店やネット書店で

出版：学芸出版社

A5判・240頁・2500円＋税

ISBN-13: 978-4-7615-2730-3